

2 型糖尿病の最新治療のために必要な知識

特集にあたって……………	順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌内科学教授	綿田 裕孝
糖尿病とその最大死因である癌を結びつける要因 ……………	国立国際医療研究センター研究所糖尿病研究センター長	植木浩二郎
Diabetic Kidney Disease の概念とその進展抑制 ……………	東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科教授	南学 正臣
現在の心不全の考え方と糖尿病との関係……………	大西内科ハートクリニック院長	大西 勝也
高齢者糖尿病診療に必要なADL評価法, 認知機能評価法 ……………	東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科総括部長	荒木 厚
CGM, FreeStyle リブレPro を糖尿病診療にどう生かす ……………	東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科准教授	西村 理明
メトホルミンに関する最近の知見 ……………	神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・総合内科学分野教授	小川 渉
インクレチン関連製剤に関する最新の知見 ……………	順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌内科学准教授	三田 智也
SGLT2 阻害薬の思いがけない作用……………	滋賀医科大学糖尿病内分泌・腎臓内科教授	前川 聡
インスリン製剤に関する最新の知見 ……………	東邦大学医療センター大森病院糖尿病・代謝・内分泌センター教授	弘世 貴久 (敬称略)

編集後記

キリンが1日に必要とする睡眠時間はわずか0.5～1時間程度とされる。イルカは脳が数秒単位で半分ずつ眠り、フラミンゴは片足立ちの姿勢で眠るという。体力の回復を合理的かつ有利に図るために、さまざまな形の睡眠が存在するようである。

人間も独自の形で睡眠を取る。一方で100種類以上あるとされる睡眠障害も生じ、心身両面で健康に

影響を及ぼしている。超高齢社会の日本では、加齢も踏まえて睡眠障害への対策が求められる。今号の特集では超高齢社会における睡眠障害を取り上げ、日本大学の内山真主任教授にご企画いただいた。

本特集では加齢に伴う睡眠の変化、高齢者に高頻度で起こる睡眠障害、その治療の実際ほか、高齢者の睡眠障害について最新の知見がレビューされ、超高齢社会における臨床も含め伝えられている。(Y)

Pharma Medica

ファルマ メディカ

Vol.35 No.3 2017.3

2017年3月20日発行

定 価 (本体1,700円+税:送料実費)

年間購読 (本体20,400円+税:送料当社負担)

発行者 松岡 光明

発行所 **メディカルレビュー社**

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-8 淀屋橋MIビル
TEL 06-6223-1468(代)

Pharma Medica編集部 TEL 06-6223-1556

販売部 TEL 03-3835-3049 FAX 03-3835-3075
e-mail sale@m-review.co.jp

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル
TEL 03-3835-3041(代)

振替口座 大阪6-307302

http://www.m-review.co.jp

印刷 株式会社中島弘文堂印刷所

広告取扱店 メディックスエージェンシー TEL 080-5421-3501

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)・上映・譲渡に関する許諾権は(株)メディカルレビュー社が保有しています。

・**JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mailinfo@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・乱丁・落丁の際はお取り替えいたします。